

FUKUOKA Diabetes Medical Seminar

■ 日時：2018年12月10日(月) 19:00~21:00

■ 会場：福岡東会場より各会場へ双方向配信

福岡東会場：九州大学医学部 百年講堂 中ホール1・2

福岡西会場：福岡タワー 2階 Aホール・Bホール

筑紫会場：福岡大学筑紫病院 ガーデンホールA・B

粕屋・宗像会場：福岡東医療センター 3階 会議室1・2

※日本医師会生涯教育講座：2単位

※福岡糖尿病療養指導士認定講座：2単位(予定)

※日本糖尿病協会療養指導医取得のための講習会(申請中)

※日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修：0.5単位<2群>(申請中) ※日本栄養士会生涯教育 実務研修：1単位(予定)

Program

19:00~19:10 Opening Remarks: 日本糖尿病協会 福岡県支部 常任理事 中村 宇大 先生

19:10~19:50 (A会場)

糖尿病患者の薬物治療を考える(各20分)

座長: 関口 直孝 先生

(済生会福岡総合病院 糖尿病・内分泌内科 副院長)

『最新の治療指針に基づく』

2型糖尿病治療の薬剤選択』

演者: 福岡東医療センター 糖尿病・内分泌内科

医長 野原 栄 先生

『糖尿病治療薬の減薬について』

~糖尿病治療薬の安全かつ

適正な使用を目指して~』

演者: 福岡赤十字病院 糖尿病・代謝内科

部長 佐々木 伸浩 先生

19:10~19:50 (B会場)

糖尿病患者の療養指導を考える(各20分)

座長: 中村 宇大 先生

(九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 講師)

『食事療法の実践に向けて、 管理栄養士ならではの支援』

演者: 浜の町病院 栄養課

課長 樋口 則子 先生

『糖尿病運動療法の実践と課題』

演者: 二田哲博クリニック姪浜

院長 下野 大 先生

20:00~21:00 [特別講演・60分]

座長: 福岡大学筑紫病院 内分泌・糖尿病内科 教授 小林 邦久 先生

『インクレチンを活かす食事・運動・薬物療法』

演者: 秋田大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝・老年内科学

教授 山田 祐一郎 先生

* 軽食をご用意を致しております。つきましては先生の所属するご施設の院内規定等をご確認いただき、必要な手続き等がありましたらお取りくださいますようお願い申し上げます。

* 先生ご自身の旅費を実費負担させていただく場合がございます。その際はご施設や共催団体/共催会社等のルールを確認の上、個別にご相談させていただきますので宜しくお願い致します。

共催：福岡市医師会、MSD株式会社

後援：日本糖尿病協会福岡県支部

